

01

□ ストラスブール政治学院

□ 学位: **Master of International Relations**

□ 定員: 2名

□ 派遣時期

2026年9月中旬～2027年8-9月

□ 英語スコア **Preferrable**TOEFL iBT100+ 又は同等レベル or
IELTS 7.0-7.5

(フランス語科目受講の場合) DALF C1以上

□ 成績要件

優秀な成績

ストラスブール政治学院

Sciences Po Strasbourg (SPS), International Relations Sub-program



フランスの行政系グランゼコールであり、パリ政治学院と共にフランスで最も古い政治学院。ストラスブールはヨーロッパの中心に位置し、欧州議会本部をはじめとした国際機関の所在地でもある。年々複雑化する問題に対応するため、カリキュラムは学際的かつ挑戦的なコースを提供している。

留学スケジュール

IPPで1年次1 Semester学修後、ストラスブール政治学院で1年学修。帰国後IPPで秋冬学期学修し、所定の要件を満たすことにより、最短で3月に2つの学位を取得できます。



専攻とプログラム科目

- Master in International Relations のサブプログラムに所属。
- DD生は英語のみで学位取得ができる。
→ [英語DDコースリスト \(25年度参考\)](#)
2026/27の最終的なコースリストは学期開始前に確認が必要。
- DALF C1以上のフランス語レベルの人はフランス語科目も選べる。
↓英仏コースリスト
 - M2 Negotiations and International Expertise
 - M2 Development and International Cooperation
 - M2 Territorial Diplomacy*2026年9月に名称が Geopolitics, Borders and Territorial Diplomacy (GEODIP)に変更。
 - Defense, intelligence and international security
 - International Relations and Global Studies (ERIG) の4e annee参照

SPS学位取得要件

- 60 credits取得
 - うち13 credits 必修科目*
 - *約10 credits が英語クラスだが、英語クラス履修の学生は不足単位を選択科目で補うことができる
 - IPPで取得した単位が**16単位まで選択科目として修了要件に含むことができる**(申請必)
- 修士論文の提出
 - 80-100ページ *1ページ400 words相当
 - **提出期限は翌年9月迄**
 - 論文は修了所要creditには含まれない
- 2言語の習熟 (日本語と英語等)